

35. プールに藻が発生しましたが、その原因と除去方法は？

プールの藻の発生は不衛生で結膜炎や臭気の原因となり、循環ろ過機の機能にも影響を及ぼす。またプールの壁面は藻が付着してヌルヌルとなり、プール水全体が緑色に濁り美観をそこねることにもなる。

〔プールに藻が発生する原因〕

プール管理を徹底し、残留塩素濃度の基準値（0.4～1ppm）を常に維持していれば藻は発生しない。

藻の発生原因として、次のことが考えられる。

- ① 残留塩素濃度が基準値以下か、不均一。
- ② プールの水温の上昇（25℃以上）。
- ③ プール水のpHが7.6以上。
- ④ 強い紫外線：光合成が促進され、藻が繁殖する。
- ⑤ 降雨：空気中の藻の胞子がプールの水に入りこむ。また雨水が藻の栄養分の窒素、リン、カリウムを注ぎ込むことになる。
- ⑥ プール水の静止：オフシーズンなどプールを使用しないで水面が静止した状態では藻の胞子がプール壁面に付着しやすくなる。
- ⑦ 人体から出る汚染物質が藻の栄養分となる。

〔プールの藻の除去と発生防止〕

プールに藻が発生した時は、入泳終了後に高濃度塩素処理（スーパークロリネーション）をして水質浄化を行う。方法は塩素剤を高濃度（5～10ppm）に投入して殺藻処理し、ろ過機を24時間フル回転して濁りを消失させた後、基準値以上の塩素を中和する。ろ過機の種類によっては運転中の監視が必要である。またカートリッジろ過の場合は目詰まりを起こすので注意する。

その他、藻の除去や発生予防を目的とした製品も市販されており（表1）、シーズン中ははじめプールの短期間休止時やシーズンオフのプール管理にも用いられている。

表1 藻の発生予防や除去を目的とした製品

製品名	成分名	形態	会社名
モニナックス100	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	顆粒	日産化学 (092-781-5813)
モニナックスT-100	トリクロロイソシアヌル酸	錠剤	
プールマン10 プールマン10-S(強力タイプ)	高分子第4級アンモニウム塩	液体	
スターフレッシュ	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	細粒	
アクアクリーンG	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	顆粒	四国化成 (092-431-4111)
アクアクリーンL	高分子第4級アンモニウム塩	液体	
モーカット	次亜塩素酸カルシウム	顆粒	日本曹達 (092-771-1336)

〔文献〕 メーカー資料。